令和5年度入学生 キャリア教育全体計画書

	学校番号	5	学校名(課程)	中野立志館高等学校(定時制)	
--	------	---	---------	----------------	--

指導方針〈対応する項目〉

1 目標

○ 将来の生き方や進路について考え、自らの力で人生を切り拓いていくための、必要な能力や態度を育てる。

2 現状・課題

在籍生徒が少ない中、社会生活を送る上で大切な要素のひとつである他者との円滑なコミュニケーションを介して意思疎通を図ることが苦手な生徒が増えている。学習面においては、基礎・基本事項の理解や定着に不十分な面が見られ、卒業後の進路に関して、生徒自身が具体的目標を持つことができない状況にある。

このような現状を踏まえ、まず基礎・基本事項の理解を深め、学習意欲を向上させ確かな学力を身につけさせるとともに、様々な体験活動を通して、自己の将来像をシミュレーションできる力を身につけさせ、卒業後の進路実現につなげていくことが課題である。

3 つけたい力

【基礎的・汎用的能力】(人間関係形成・社会形成能力、自己理解・自己管理能力、課題対応能力、キャリアプランニング能力) 【キャリア・デザイン力】を含める。 学校で言い換えた力でもよい。

- a 自己理解を深め、他者の個性を尊重しつつ、互いに認め合うことを大切に行動し、他者とコミュニケーションを図り、協力して様々な取り組みができる力 (人間関係形成・社会形成能力)
- b 自ら積極的に様々な体験活動に参加し、社会規範を身につけ、礼儀正しく行動できるカ (人間関係形成・社会形成能力)
- c 地域社会の課題を踏まえ、社会貢献に向けて、学ぶこと・働くことの意義を理解し、社会人・職業人としての将来設計ができる力 (キャリアプランニング能力)
- d 希望する進路の実現に向け、課題を明らかにし、それを解決するための計画を立てて実行し、困難があっても最後までねばり強く 地道に努力する力 (自己理解・自己管理能力、課題対応能力、キャリア・デザインカ)
- e 進路や職業等に関する様々な情報を様々なメディアを使って収集・探索するとともに、必要な情報を選択・活用し、自己の進路を設計していく力(情報収集・活用能力、課題対応能力、キャリア・デザインカ)

4 内容

指道項日

ואילרוו	104773 (V)(V) (V) (A)
①自己の在り方、生き方を考え、社会参	ア 日々の教育活動・学校生活全体をキャリア教育の場と据える。生徒にも意識をさせ
画の意識を醸成する	る。<①•④>
②仕事や社会で必要となる力(基礎的・	イ 各取組の繋がりを意識し、3年間(三修制)または4年間(四修制)の系統的な指導を行
汎用的能力)を育む	うと共に、個々の生徒の自立の営みを支え、適切な時期に必要とされる情報が得ら
③様々な学習や体験を通して勤労観、職	れるように支援する。<④・⑤>
業観の形成を促す	ウ 講演会や就業体験活動などは、事前・事後指導、特に振り返りと身につけたい力(基
④卒業後の進路を選択し、職業を通して	礎的・汎用的能力)の確認をする。<②・③・⑤>
どう社会と関わり、どう生きたいのかを	エ 年度末に評価(生徒自身、教員)を行い次年度の取り組みや指導に生かす。
構想し続ける力を育む	オ 地域社会や世界の様々な現実や課題に関心を持たせ、人の生き方と社会に役立つ
⑤必要な情報を集め活用する能力を身	ための自分の役割について考えさせる。<①・⑤>
につける	カ 知識、技能の習得と思考力、判断力、表現力等の育成のバランス、言語活動の充実
	を図る。学んでいることと社会のつながりを意識させる。<②、④、⑤>
	キ 家庭や地域社会、産業界等の力を活用する。就業体験活動等、地域社会での体験活
	動を推進する。<②・③・④・⑤>

指導場面等	指導計画・キャリア教育の視点等〈実施学年〉
教科の授業	・各教科、科目で学習をした内容を通して人間形成能力や社会形成能力、将来設計能力、意思決定能力を身につけるため、協働型の活動を導入する。・学習意欲や学習を身につけようとする態度を養い、確かな学力を身につけ、自分の進路実現に結びつける。
総合的な探究の時間	・勤労観、職業観の形成を促すための講演会(全学年)。・プレゼンテーションにより自己表現力を身につけ、進路実現に結びつける。

特別活動	・自己理解、他者理解のための講演会、ワークショップ、発表会等 ・勤労観、職業観の形成を促すための就業体験(希望者) ・科目選択、進路研究と選択・将来設計、目標
校外の体験活動 (就業体験活動等)	・就業体験活動(希望者)・職業研究や地域交流のための校外活動(全学年)・職場訪問(3・4年生)、ボランティア、オープンキャンパス参加(希望者)
地域や産業界等との連携	・生徒講演会、ワークショップ等 ・就業体験(事前・事後指導含む) ・卒業生による体験授業 ・地域の伝統文化や産業活動への体験交流
評価	・生徒アンケート、事前、事後のキャリアアンケートと面接の集計結果などから評価し、次年度へ反映させる。 ・基礎学力調査で実施する「学習に関する意識調査」を活用する。
中学校との連携 (指導の継続性)	・学校説明会で本校のキャリア教育を説明する。
校内の推進体制	・全職員が協働性を発揮し推進する。特に担任は、進路のキャリア教育担当者と緊密に連携する。
キャリア・パスポートの取組	・各教科においては授業担当者評価に加え、従来からの生徒自身の振り返り項目を一層活用する。 ・生徒会行事(校内体育大会等)・学校行事(文化祭等)・クラス行事(クラス旅行等)・講演会(進路・情報モラル 学習等)・芸術鑑賞会等を実施する中で、生徒が振り返りシートを作成し教師のコメントを加えることで 対話的に関わり、ポートフォリオを作成して自己肯定感の醸成とキャリアデザインカ向上を目指す。

5 学年別指導計画

	1 年	2 年
目	〇自己を知る、地域を知る、社会を知る。	○自己のあり方、生き方を探る。○働くことについて考える。
標	○進路を研究する。○資格取得・検定合格を目指す。	○進路を研究する。○資格取得・検定合格を目指す。
	〇高校生活と団体生活の適応、他学年との交流	〇就業体験(事前研究、事後報告)
主	〇進路 研 究	〇進路 研 究
な	〇三修制研究と決定	○進路実現までの具体的な目標設定、計画及び課題の明確
取	〇就業体験(事前研究、事後報告)	化(三修生)
組		〇高校卒業後の進路目標をたてる。(三修生)
		〇就きたい職業を考え、進路計画を立てる。(三修生)
評	・生徒意識調査・授業アンケート	・生徒意識調査・授業アンケート
一価	・学校独自の生徒対象のキャリアアンケートと面接(事前・事後)	・学校独自の生徒対象のキャリアアンケートと面接(事前・事後)
Щ	•進路研究状況	•進路研究状況

	3 年	4 年
目標	○将来の目標や志を考える。○就きたい職業を考える。 ○進路を選択する。○資格取得・検定合格を目指す。 ○高校卒業後の進路目標をたてる。(三修生) ○就きたい職業を考え、進路決定をする。(三修生) ○進路実現を目指す。(三修生)	○高校卒業後の進路目標をたてる。○就きたい職業を考え、進路決定をする。○進路実現を目指す。○資格取得・検定合格を目指す。
主な取組	○就業体験(事前研究、事後報告)○進路研究○進路実現までの具体的な目標設定、計画及び課題の明確化(三修生)	〇進路実現までの具体的な目標設定、計画及び課題の明確 化
評価	・生徒意識調査・授業アンケート ・学校独自の生徒対象キャリアアンケートと面接(事前・事後) ・進路希望状況	・生徒意識調査・授業アンケート ・学校独自の生徒対象キャリアアンケートと面接(事前・事後) ・進路決定状況

年間指導計画と各取組の関連

*就業体験活動、校外活動は□で囲む

	教 科	/ 総合的な探究の時間	/ 特別活動 	/ その他(面接・評価等)
	(記入例)・共生社会と福祉(家庭)			
	・ともに生きる社会を		特 注意事項 : カリキュラム・マネシ	ジメントの観点に立ち、教科、
	目指して(公民)	福祉社会における私たちの役割	総合的な探究の時間	特別活動等の相互の関係性
		を考える		
		特別養護老人ホーム訪問(交流)	が分かるように矢印等	で図示して下さい。
	4 シラバス説明		オリエンテーション	
	基礎学力テスト	交通安全学習		面接
	国語「作文の書き方」「新聞コラムを読む」	1+1 W		キャリア事前アンケート
	数学「既習内容の復習」	情報モラル学習	15-19-11 = 6 11-11-11	三者面談
	理科「人間と科学技術の発展」	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	- 就業体験事前指導	
	情報「コンピュータの基本・情報収集能	★ 進路講話(自己理解・職業研究)		
	力の育成」 6 地歴・公民「日本と世界を知る」	全校創作活動		
	7「漢字検定」	校内生活体験発表会		
	,			
1	 夏 国語「読書感想文指導」		 就業体験(希望者)	
	发 国品 就者您怎么相等]			
年	休	/	オープンキャンバスへの参加(布宝石)	
	14 9 国語「自分史をつくる」「スピーチ指	<u> </u>		
	9 国品・日カ史を「へる」・人に一ヶ相 導」「新聞コラムを読む」へ	校外活動(職業研究・地域交流)	//ル本ドヤッスチ 女]日守	
	地歴・公民「日本と世界の現状を知る」			
	保健体育「精神疾患の特徴」	キャリア学習		
	12 保健体育「現代の感染症」	進路研究(自己理解や職業研究)		
	基礎学力テスト	芸術鑑賞		
		保健福祉学習		
		汗 調查研究		
	1 国語「新聞コラムを読む」「ディベート			キャリア事後アンケート
	(論理的主張の仕方)」「自己表現指導」。	校外活動(地域交流)		生徒意識調査
	保健体育「応急手当の意義とその基	探究の時間発表会・振り返り		面接・授業アンケート
	本」			
	春			年間評価、次年度の計画
	休			
	4 シラバス説明			
	国語「作文の書き方」「新聞コラムを読	交通安全学習		キャリア事前アンケート
	む」「漢字検定」	情報モラル学習	41346115A+34161*	面接
	保健体育「思春期と健康」	進路講話(自己理解・職業研究>━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━	→ 就業体験事前指導 	
		全校創作活動		
	家庭「自分を見つめる」「青年期の実際」「伊奈式目光」	校内生活体験発表会		
	題」「保育所見学」	校内生活体験完衣芸		
	地歴・公民「日本と世界を知る」 7 保健体育「ライフステージと健康」「保			
	/ 保健体育・フィンステージと関係」、休 健制度と医療制度」			
	理科「自律神経系と内分泌」			
	夏国語「読書感想文指導」		」 就業体験(希望者)	
	友 国品 就音			
2	M	校外活動(職業研究・地域交流)	「ロー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	導」「新聞コラムを読む」	▲人権平和学習	就業体験事後指導	三者面談
年	保健体育「環境と健康にかかわる対	キャリア学習	/////////////////////////////////////	====;
	策」	進路研究(自己理解や職業研究)		
1	地歴・公民「日本と世界の違いを知	芸術鑑賞		
	გ	保健福祉学習		
		調査研究		
	1 国語「新聞コラムを読む」「ディベート			キャリア事後アンケート
	(論理的主張の仕)」「自己表現指導」	校外活動(地域交流)		
	保健体育「働くことと健康」	J.		面接・授業アンケート
	数学「教科書内容終了後、就職試験対	探究の時間発表会・振り返り		
	策 (既習内容の復習)」			
	TEMF 生態をしての個人。/			
	理科「生態系とその保全」			
	理科 生態系とての保宝] * 春 休		オープンキャンパスへの参加(希望者)	年間評価、次年度の計画

_		T		
	4 シラバス説明			キャリア事前アンケート
	国語「作文の書き方」「新聞コラムを読			面接
	む」「漢字検定」	職場体験学習(職業研究)◀———	就業体験事前指導	
	地歴・公民「ニュースをみて討論する、	全校創作活動		1/2-th-
	考える力、コミュニケーション能力を培	校内生活体験発表会		三修生
	ار ا			就職指導
				三者而談
	夏 国語「読書感想文指導」		就業体験(希望者)	進学指導
	文 Em. 的自心心入1647		オープンキャンパスへの参加(希望者)	— =,k
	4+		月 一フンキャンパスへの参加(布里名)	
	休 		ナトルド ル エハートノル トレッ 学	
	9 国語「自分史をつくる」「スピーチ指		就業体験事後指導	
	導」「新聞コラムを読む」	校外活動(職業研究・地域交流)		
	地歴・公民「世界の歴史との関連性を			
	学び国際的な視野を培う」	人権平和学習		
3	12 家庭「高齢社会に生きる私たちの暮	進路研究(職業理解)		
	6LJ ←	進路と科目選択		
年	地歴・公民「お金の使い方・運用の仕	保健福祉学習		
	力	ſ		
	家庭「支えあう暮らし」(社会福祉)			
	1 国語「新聞コラムを読む」「ディベート			キャリア事後アンケートフ
	(論理的主張の仕方)」「自己表現指			面接・授業アンケート
	·	1		四J女 J 大木 / ノ · / -
	導」 数尚[数积] 妻由恋娘之终 就赚到的分	▼ 探究の時間発表会・振り返り		
	数学「教科書内容終了後、就職試験対	NO DESCRIPTION OF THE PROPERTY		
	策(既習内容の復習)」	++++\(\tau\)\tau=+\(\frac{1}{2}\)\tau=+\(\frac{1}{2}\)\tag{2.7}		\ /
	地歴・公民「日本の将来について学ぶ」	校外活動(地域交流)		\/
				V
	春		オープンキャンパスへの参加(希望者	三修生
	休			3 年間のまとめ
				年間評価、次年度の計画
	4 シラバス説明			キャリア事前アンケート
	国語「作文の書き方」「新聞コラムを読			面接
	t)	進路講話(進路決定・進路指導) ◀──	 就業体験事前指導	
	理科「人間生活と環境汚染」	4	2 121 1 -9/2 2 18 22 HT22	
	地歴・公民「新聞・ニュースをみて討論」	全校創作活動		小川明日等 進子日等
	をする、考える力、コミュニケーション	Z WELL LINES		三者面談 三者面談
	」をする、考えるが、コミュニケーション 力を培う」	校内生活体験発表会		
	اراموارا	[[大[7]工/自[仲永大(久云		<u> </u>
	/			
	「漢字検定」			
	夏		就業体験(希望者)	
	国語「読書感想文指導」		オープンキャンパスへの参加(希望者)	
4	休			
+				
年	9 地歴・公民「日本の歴史との関連性を		就業体験事後指導	三者面談
7	学び、国際的な視野を培う人			キャリア事後アンケート
	理科「エネルギーを考える」	校外活動(職業研究・地域交流)		面接接業アンケー
		保健福祉学習		
		人権平和学習		
	 12国語「新聞コラムを読む」「ディベート	•		
		進路理解(社会理解)		
	(論理的主張の仕)」「自己表現指導」			
	1 数学「教科書内容終了後、一般教養	√校外活動(地域交流)		4年間の評価
	問題」	★		
	理科「気象災害とその対策」	探究の時間発表会・振り返り		
	1			
				1